

れいはいはさいこうのしゅくぶく

まいにち
れいはい

わたしを あいしてくださる かみさまに
さいこうの えいこうを ささげましょう



ダビデの おう じだい

いのり _____ しかいしゃ

しとしんじょう _____ みんなで

さんび _____ さんびか 405 ばん (われをもすくいし) けいやくのあしあと (2020 ねんこどもさんび)

せいしよ _____ I れきだいし 29:10~14

I 歴 29:10~14 ダビデは全集團の目の前で主をほめたたえた。ダビデは言った。「私たちの父イスラエルの神、主よ。あなたはこしえからとこしえまでほむべきかな。主よ。偉大さと力と栄えと栄光と尊厳とはあなたのものです。天にあるもの地にあるものはみなそうです。主よ。お国もあなたのものです。あなたはすべてのものの上に、かしらとしてあがむべき方です。富と誉れは御前から出ます。あなたはすべてのものの支配者であられ、御手には勢いと力があり、あなたの御手によって、すべてが偉大にされ、力づけられるのです。今、私たちの神、私たちはあなたに感謝し、あなたの栄えに満ちた御名をほめたたえます。まことに、私は何者なのでしょう。私の民は何者なのでしょう。このようにみずから進んでささげる力を保っていたとしても。すべてはあなたから出たのであり、私たちは、御手から出たものをあなたにささげたにすぎません。

みことば _____ ダビデの おう じだい _____ しかいしゃ

ダビデは王になりました。そのときも、神様はダビデとともにおられました。ダビデは必ず来られるメシヤ、キリストの契約である契約の箱を大切に扱いました。そして契約の箱を置く神殿を準備しました。ダビデは民に神様のみこころを伝えました。イスラエルの民はたくさんのお金、少ないお金関係なく、喜んで心から献金をささげました。ダビデは神殿建築の準備ができたとき、すべてのこと的主人である神様に栄光をささげました。

ある日、私たちにもダビデのように答えの時刻表が来るでしょう。私たちもダビデのようにすべての主人である神様に感謝の告白をささげることができます。また、そのときが多くのの人に神様の契約を伝える機会になるでしょう。

いのり _____ いっしょに おおきなこえて
いのりましょう

ちちなる かみさま、ありがとうございます！かみさまが くださった すくいを おおくの
ひとに つたえる ものとして じゅんびができますように。いきておられる イエス・キリストの
おなまえによって おいのりします。アーメン

しゅのいのり _____ いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう

フォーラム _____ きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましよ



まいにち
✓ チェックしよう げつよう かよう すいよう もくよう きんよう

133とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。

27

げつようび

あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう

**まことに、わたしは なんのもの
なのでしょう。わたしの たみは
なんのもの なのでしょう。**

**このように みずから すすんで
ささげる ちからを たもって
いたとしても。すべては あなたから
でたのであり、わたしたちは、
みてから でたものを
あなたに ささげたにすぎません。**

1サムエル 29 しょう 14 せつの みことば



ぜんこの かみさまの けいやくに したがって おうに なった
ダビデは かみさまが なぜ じぶんを おうに たててくださったかを
よく していました。 したの えを みて あう ことばを
つぎの ページから みつけて きりとして はりましょう。

じゅんびする もの： はさみ のり つぎのページ



かみさまに あう みちである

はるところ



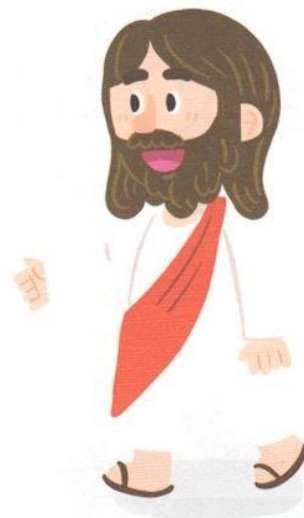
サタンを ふみくたく

はるところ



のろい わざわいを かいけつする

はるところ



すべてを なさった

はるところ

まことの よげんしゃ

まことの おう

キリスト

まことの さいし

きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど
かんがえてみましょう。
じゅうような たんごを なぞって かきましょう。

ダビデは おうに なりました。

そのときも、かみさまは ダビデと ともに
おられました。

ダビデは かならず こられる メシヤ、

キリスト の けいやく である

けいやくのはこ を

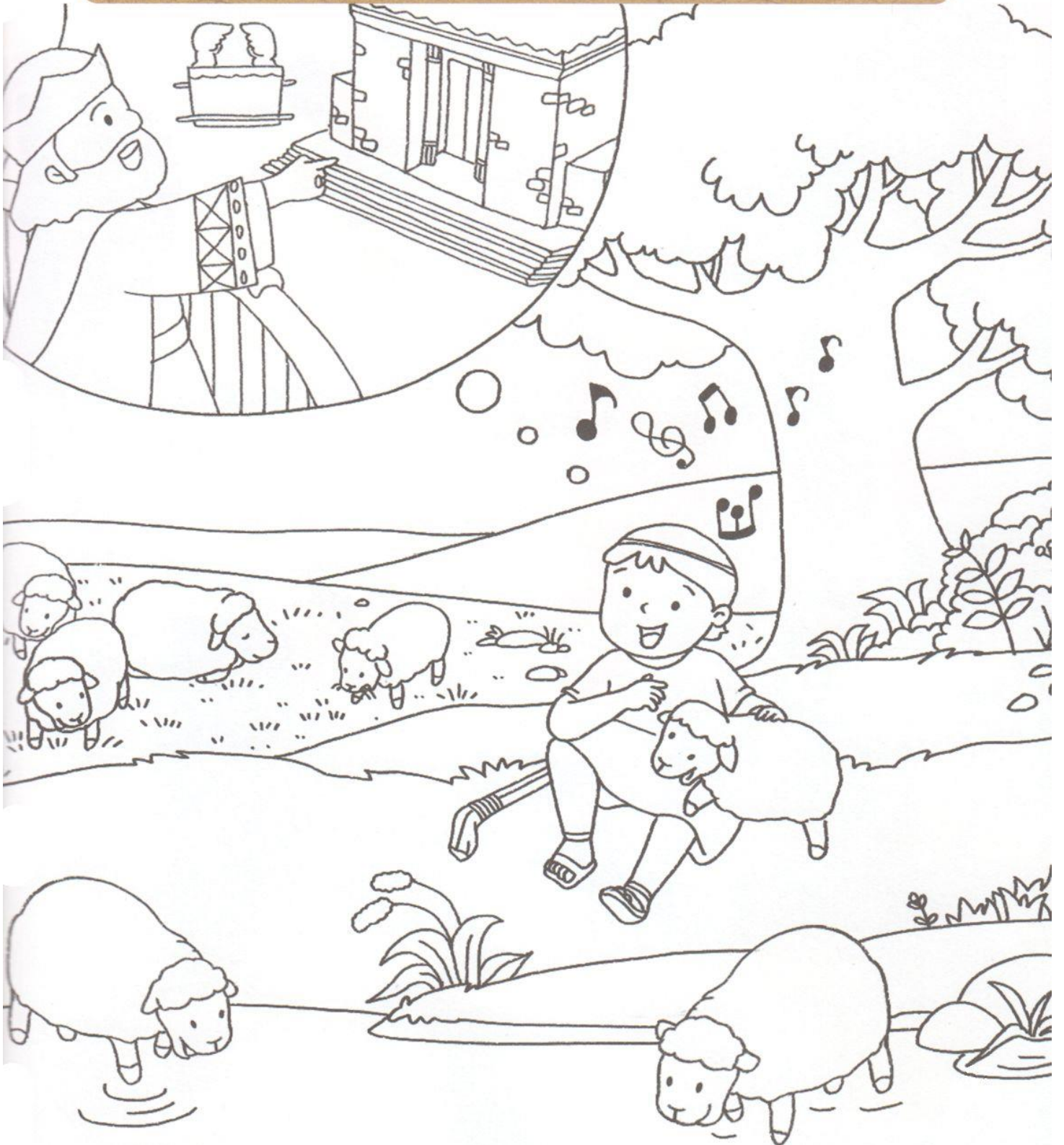
たいせつに あつかいました。

そして けいやくの はこを おく

しんでん を じゅんび しました。



ダビデは おさないときから けいやくのはこを おく しんでんの ために
いのりと さんびで じゅんびして いました。そして イスラエルの
おうに なった あと かみさまの けいやくのはこを たいせつに
まちに むかえいれました。いま わたしに あたえられた せかいふくいんかの
けいやくを かんがえながら したの えに いろを ぬりましょう。



ひょうげんしょう

ひそひそ

パパとママと いっしょに おはなしして
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを
えで ひょうげんしましょう。

31

きんようび

わたしは せかいふくいんかの ために いま なにが できますか。
そして おとなに なったら なにが できますか。
かぞくと いっしょに はなしを して えか じで ひょうげんしましょう。



れいはいはさいこうのしゅくぐふ



わたしを あいしてくださる かみさまに
さいこうの えいこうを ささげましょう

ダビデの おう じだい

わた 渡り終わると、エリヤはエリシャに言った。
「私 はあなたのために何をしようか。私
があなたのところから取り去られる前に、
求めなさい。」すると、エリシャは、「では、
あなたの霊の、二つの分け前が私のものにな
りますように」と言った。
Ⅱ列王2:9 みことば

いのり _____ しかいしや
しとしんじょう _____ みんなで
さんび _____ さんびか 405 ばん (われをもすくいし) けいやくのあしあと (2020 ねんこどもさんび)

せいしよ _____ I れきだいし 29:10~14

I 歴 29:10~14 ダビデは全集團の目の前で主をほめたたえた。ダビデは言った。「私 たちの父イスラエルの神、
主よ。あなたはこしえからとこしえまでほむべきかな。主よ。偉大さと力と栄えと栄光と尊厳とはあなたのもの
です。天にあるもの地にあるものはみなそうです。主よ。王国もあなたのものです。あなたはすべてのものの上に、
かしらとしてあがむべき方です。富と誉れは御前から出ます。あなたはすべてのものの支配者であられ、御手には
勢いと力があり、あなたの御手によって、すべてが偉大にされ、力づけられるのです。今、私 たちの神、私 たち
はあなたに感謝し、あなたの栄えに満ちた御名をほめたたえます。まことに、私 は何者なのでしょう。私 の民
は何者なのでしょう。このようにみずから進んでささげる力を保っていたとしても。すべてはあなたから出たので
あり、私 たちは、御手から出たものをあなたにささげたにすぎません。

みことば _____ ダビデの おう じだい _____ しかいしや

ダビデは羊飼いだったときも、イスラエルをおさめる王になったときも、いつも神様を
ほめたたえていました。神様の契約の箱がエルサレムの町に入ってくる時、子どもの
ように喜んで、全身で神様をほめたたえました。

ダビデは王になったあと、契約の箱を置く神殿を建築したいと思いました。それゆえ、
心を尽くし、思いを尽くして、神殿建築に必要なすべてのささげ物と材料を準備しました。
イスラエルの民もともに喜んで自分から進んでささげ物をしました。ダビデは、その
すべては神様がくださったことであり、神様から出たものを神様にささげたにすぎないと告白
しました。すべての栄光を神様にささげたのです。

私 たちも神様から受けた最高の福音を自慢して、神様に栄光をささげるレムナントに
なりましょう！

いのり _____ いっしょに おおきなこえて
いのりましょう

ちちなる かみさま、ありがとうございます！わたしに さいこうの プレゼントを くださった
ことを かんしゃします。 ふくいんを さいこうに あじわい つたえる レムナントに なって
かみさまに えいこうを ささげることが できますように。いきておられる イエス・キリストの
おなまえによって おいのりします。アーメン

しゅのいのり _____ いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう

フォーラム _____ きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう



まいにち
✓ チェックしよう しよう



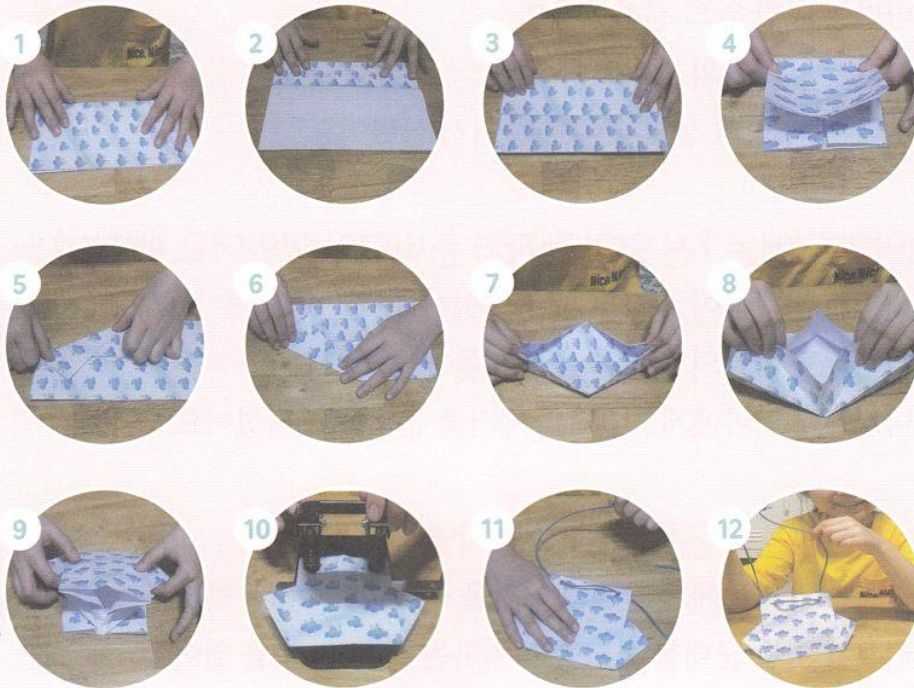
たのしい ワークをして いっしゅうかんの みことばを
ここに きざみましょう



ダビデおうは かみさまの しんでんを じゅんびしました。
わたしも ダビデおうの ように かみさまが よろこばれる ことが
できます。 つぎの ページの えを きりとって かみさまへの
ささげものを じゅんびする じゅうぶんのいち けんきん ふうとうを
つくりましょう。 ぜんせかい 237かこくを いかす ふくいんの
しょうにんと なるように いっしょに いのりましょう。

じゅんびするもの | はさみ、あなあけパンチ、いと または ひも、つぎのページ

かみさまへの ささげものを じゅんびしよう！



1. つぎのページを きりぬいて はんぶんにおりたんで
ひらいた あと、せんに あわせて おります
2. おった かみの ながい かたちが せいほうけいになるように
さらに はんぶんにおります
3. はんぶんにおった かたちを ひらいた あと すみを ⑤の
しゃしんの ように さんかくにおります
4. のこりの すみも おなじように おります
5. ⑧のしゃしんの ように まんなかの ぶぶんを おりたみます
6. ふくろの うえの ぶぶんを パンチで あなを あけます
7. あなに いたか ひもを とおして むすびます
8. すてきな けんきんの ふくろが できあがり！

